

2017年 新年のごあいさつ



四国中央市長 篠原 実

「市民の皆さまと
力を合わせて」

新年、明けましておめでとう
ございます。

市民の皆さまには、輝かしい新
春を迎えられ、謹んでお慶びを
申し上げます。また、旧年中は、
市政運営に格別のご支援を賜り、
深く感謝申し上げます。

さて、私にとりまして、今年も、
市長任期のまさに、第4コーナ
ーのラストパートに入っており
ます。

市長就任以来抱えていた懸案
課題も、関係機関に大変なご尽
力を頂き、ようやく完成に向け
て、着上ることができました。

また、私自身は、行政合併の
一つの成果と思っております、
免震・耐震構造のアップした新
庁舎の建設事業も、いよいよ本
格的になって参ります。

どちらも平坦ではございません
が、本市がさらに飛躍して行くた
めには、どうしても必要な施設で
あり、井原前市長と私とが力を合
わせたものでございます。

またその一方で、本市を取り
巻く環境も、未だ難問が山積し

ております。

紙、紙関連産業のより一層の
進展に向け、産業政策や就労世
代の定着意欲が高まる子育て環
境を推進し、手足をのびのびと
伸ばして、暮らしやすい、あつ
たかなまちづくりの実現のため
に、まだまだやらなければなら
ないことがたくさんあります。

市民の皆さまとともに、個人
や団体の利害を超えて、力を合
わせ、明日の四国中央市の創造
に向けて、今年を、元年（スター
ト）にしたいと強く願っており
ます。

今年一年、いかなる困難があ
ろうと、「常に、明るく、遅し
く、ハートフル」をスローガンに、
頑張つて行こうと決意しており
ますので、どうかご支援・ご協
力をお願い申し上げます。

市民の皆さまにとりまして、
本年が、良き一年でありますよ
う、心よりご祈念申し上げます。
新年のごあいさついたします。

どうか今年一年、よろしくお
願い申し上げます。



四国中央市議会議長 山本 照男

「市民の代表として
決意新たに」

新年、明けましておめでとう
ございます。

市民の皆さまにおかれまして
は、平成29年のすがすがしい新
春を健やかに迎えのことと心
よりお喜び申し上げます。

旧年中は、市議会に対しまし
て温かいご理解とご協力を賜り
厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、4月に
熊本地震、10月には鳥取県中部地
震と大規模災害が続きました。本
市におきましても自然災害の発生
が予断を許さないなか、備えと対
策は喫緊の課題であります。

そのような中でも本市におき
ましては、近藤楓選手の活躍に
市民皆さまが心を躍らせたリオ
五輪、また、市民の念願である
パレット、文化ホール着工に続
き、本庁舎の建設準備が進めら
れていることは、大変明るい話
題でありました。

また、本年はえひめ国体が開
催される年であります。愛媛県
での国体開催は、昭和28年以来
64年ぶりでございます。全国が

ら参加されます選手の皆さまに
心からのおもてなしで素晴らしい
大会になりますようご祈念申
し上げます。

市議会におきましては、昨年
第1回定例会において議員定数
の4名減を可決、さらに第2回
定例会では、宇摩圏域の地域医
療の充実に向けた協力を求める
意見書の提出、また、8月には
地域産業創生講演会を開催し活
発な議会活動を繰り広げること
ができました。

また、11月には市議会議員選挙
により議会の構成も新たになり、
市民の皆さまの負託にこたえらる
る市議会を目指して、ますます研
鑽を積む所存でございます。今後も、
市議会は市民の代表として、決意
も新たに全力を尽くしてまいりま
すので、どうかこれからも、力強
いご支援と、ご協力をお願い申し
上げます。

本年が、皆さまにとりまして
幸多き素晴らしい一年となりま
すよう、心からお祈り申し上げ、
新年のごあいさついたします。